

水色のセルは自動で計算されるため、入力不要です。

記入例

令和4年〇月〇日

東京都知事 殿

- ・印鑑証明書と同じ内容を記載してください(建物名や部屋番号を追記することは差支えありません)。
- ・施設名は、原則として事業所指定を受けた内容と一致するよう記載してください。

法人名 社会福祉法人〇〇〇会  
施設名 特別養護老人ホーム〇〇園  
代表者職氏名 理事長 東京 太郎  
法人住所 東京都新宿区西新宿〇丁目〇番地

印

印鑑登録の印鑑を必ず使用してください。

令和3年度外国人介護実習生の受入支援補助金実績報告書

令和 年 月 日付3福保高介第 号により交付決定を受けた標記の補助金について、下記のとおり報告します。

記

1 精算額 242,000 円

2 報告書類

- (1) 外国人介護実習生の受入支援補助金精算書(別記第3号様式1)
- (2) 外国人介護実習生受入調書(実績報告用)(別記第3号様式の2)
- (3) 精算内訳書(別記第3号様式3)
- (4) 外国人介護実習生受入施設技能実習実績報告書(別記第3号様式4)

別記第3号様式1において、都補助率を乗じた額(F)と既交付額(G)を比較して、小さい方の額が自動入力されます。(既交付額を超えての報告はできません。)

3 添付書類

- (1) 当該事業に関する歳入歳出決算書抄本
- (2) 領収書の写し等の補助対象経費の支払いを証明する資料  
金額換算可能な各種ポイントが付与・利用された場合の当該ポイント相当額の確認できる根拠資料  
(該当がある場合のみ提出)
- (3) 外国人介護実習生の日本語能力が確認できる書類(交付申請時から変更がある場合のみ提出)
- (4) その他参考となる資料

補助金担当者を記入してください。

「日本語能力試験」の、日本語能力認定書や合否結果通知書、日本語能力試験認定結果及び成績に関する証明書や、「J.TEST 実用日本語検定」の成績証明書、「日本語 NAT-TEST」の合格証、「介護日本語能力テスト」の合格証明書など、試験結果がわかるものを提出してください。

担当	部署	〇〇部〇〇課
	電話	03-5320-4267
	氏名	介護 花子

外国人介護実習生の受入支援補助金精算書

水色のセルは自動で計算されるため、入力不要です。

法人名 社会福祉法人〇〇〇会

施設名 特別養護老人ホーム〇〇園

「外国人介護実習生受入調書(実績報告用)」(別記第3号様式2)に記入した内容が自動的に入力されます。

「精算内訳書」(別記第3号様式3)の補助対象経費欄に記入した内容が自動的に入力されます。

対象経費の支払時に金額換算可能な各種ポイントを利用した場合には、当該ポイント相当額を控除した額が対象経費の実支出額となります。

使途を当該事業に限定した寄附金等があれば、記入してください。

対象経費の支払時に、金額換算可能な各種ポイントが付与された場合には、当該ポイント相当額を「寄附金その他収入額」に計上してください。

単位:円

都補助基準額 (A)	対象経費の実支出額 (B)	寄附金その他の収入額 (C)	差引後総事業費 (D) = (B - C)	選定額 (E) (AとDとを比較していずれか小さい方の額)	都補助率を乗じた額 (F) = (E) × 1/2 (千円未満切捨て)	既交付額 (G)	差引過不足額 (H) = (F - G)
669,999	485,000	500	484,500	484,500	242,000	292,000	-50,000

(注) 1 A欄の詳細な内訳を、「外国人介護実習生受入調書(実績報告用)」(別記第3号様式の2)に記入すること。

2 B欄の詳細な内訳を、「精算内訳書」(別記第3号様式の3)に記入すること。

3 D欄には、使途を当該事業に限定した寄附金等があれば、記入すること。

また、対象経費の支払時に、金額換算可能な各種ポイントが付与された場合には、当該ポイント相当額を記入すること。

本補助の申請対象である外国人介護実習生の氏名を記載してください。  
上段には英語、下段にはカタカナで記載してください。

外国人介護実習生受入調書(実績報告用)

水色のセルは自動で計算されるため、入力不要です。

	外国人介護実習生氏名	国籍	実績報告時の日本語能力	受入施設での雇用開始年月日	技能実習評価試験(予定)日	申請年度の受入施設での事業月数(※)	都補助基準額(円) (候補者につき、67万円に事業(予定)月数(※)を乗じ、12で除した額) (1円未満切捨て)
1	Hanoi Ho Chi Minh ハノイ・ホーチミン	ベトナム	N3	平成33年1月15日	平成33年9月15日	5	279,166
2	Sumatra Java スマトラ・ジャワ	インドネシア	N4	平成33年8月10日	令和4年4月頃	7	390,833
3			雇用開始日は、技能実習生が受入施設で就労を開始する日をいいます。		技能実習評価試験日が未定である場合は、おおよその時期を記入してください。		0
4							0
5							0
6							0
7							0
8							0
9							0
10							0
合計							669,999

雇用開始日は、技能実習生が受入施設で就労を開始する日をいいます。

技能実習評価試験日が未定である場合は、おおよその時期を記入してください。

別記第3号様式1の都補助基準額(A)に自動入力されます。

※就労開始が月の初日である場合は、就労開始月を含めて算定します。就労開始が月の途中の場合、就労開始日の属する月の翌月から算定します。  
また、技能実習評価試験の受験日の属する月の前月までを算定します。

下記のいずれかをプルダウンから選択してください。  
報償費、旅費、需用費、役務費、使用料及び賃借料、委託料、  
補助金、備品購入費

# 精算内訳書

水色のセルは自動で計算されるため、入力不要です。

單位:円

科目区分	用途	単価	回数(数量)	金額	領収書項番	写真項番	対象者氏名	ポイント付与	補助対象経費の内容
報償費	日本語講師謝礼	20,000	7	140,000	①		スマトラ・ジャワ	無	日本語学習
補助金	介護職員初任者研修	100,000	1	100,000	②		ハノイ・ホーチミン	無	介護分野の専門知識の学習
旅費	交通費	1,000	20	20,000	③		ハノイ・ホーチミン スマトラ・ジャワ	無	介護分野の専門知識の学習
需用費	文具類	5,000	1	5,000	④		スマトラ・ジャワ	無	日本語学習かつ介護分野の学習
需用費	プリンターインク	10,000	1	10,000	⑤		ハノイ・ホーチミン	無	介護分野の専門知識の学習
需用費	日本語教材	50,000	1	50,000	⑥		スマトラ・ジャワ	無	日本語学習
役務費	インターネット回線料	30,000	1	30,000	⑦		ハノイ・ホーチミン	無	介護分野の専門知識の学習
役務費	インターネット回線料	30,000	1	30,000	⑦		スマトラ・ジャワ	無	日本語学習かつ介護分野の学習
備品購入費	パソコン購入費	50,000	1	50,000	⑧		ハノイ・ホーチミン	有	介護分野の専門知識の学習
備品購入費	パソコン購入費	50,000	1	50,000	⑧		スマトラ・ジャワ	有	日本語学習かつ介護分野の学習
合計(対象経費の実支出額)				485,000	別記第3号様式1の対象経費の実支出額(B)に転記されます。				

※科目区分の欄には、報償費、需用費などの科目を記すこと。

※領収書の写し等、補助対象経費の内容について具体的に分かるものを添付すること。

外国人介護実習生受入施設技能実習実績報告書

別記第3号様式2「外国人介護実習生氏名」欄に記載した合計人数を記載してください。

施設名	特別養護老人ホーム〇〇園
-----	--------------

1 令和3年度の受入れ人数 2人

外国人介護実習生を複数人受け入れる場合は、それぞれについて記載してください。  
1枚に入りきらない場合、複数枚になっても構いません。

2 技能実習実施カリキュラム

分野	技能実習内容	特記事項
日本語学習関係	(技能実習生氏名) スマトラ・ジャワ ・実習レベルに合わせてテキストに沿った日本語学習を日本語講師により実施 ・介護職種の技能実習生の受入れについて、実習生が円滑に技能を修得できるよう、実習生の日本語学習をサポートするためのWEBコンテンツ「にほんごをまなぼう」により学習を実施	(技能実習生氏名) ハノイ・ホーチミン 入国時に日本語能力N3相当のため日本語学習関係経費は対象外。
介護分野の学習関係	(技能実習生氏名) ハノイ・ホーチミン ・初任者研修カリキュラムにより基本技能の習得を実施 ①職務の理解 ②介護における尊厳の保持・自立支援 ③介護の基本 ④介護・福祉サービスの理解と医療の連携 ⑤介護におけるコミュニケーション技術 ⑥老化の理解 ⑦認知症の理解 ⑧障害の理解 ⑨こころとからだのしくみと生活支援  (技能実習生氏名) スマトラ・ジャワ ・eラーニングを活用し、動画視聴により介護技能の修得を実施した。	
その他		